

プログラム

特別講演

2月24日(木) 14:50～15:50 第1会場 [4F みらいホール]

司会：久 育男 (京都先端科学大学 副学長)

嚥下診療の現状と嚥下医学の向かうべき方向

演者：藤島 一郎 (浜松市リハビリテーション病院 病院長)

会長講演

2月24日(木) 13:50～14:50 第1会場 [4F みらいホール]

司会：進 武幹 (佐賀大学名誉教授)

PL ファンダメンタル 嚥下医学のすすめ

演者：梅崎 俊郎 (国際医療福祉大学/福岡山王病院音声・嚥下センター)

招待講演1

2月24日(木) 16:00～17:00 第1会場 [4F みらいホール]

司会：越久 仁敬 (兵庫医科大学生理学生体機能部門)

IL1 The coordination of swallowing and breathing in health and disease

演者：Mathias Dutschmann (PhD)

(The Florey Institute of Neuroscience and Mental Health, University of Melbourne, Australia)

招待講演2

2月25日(金) 13:10～14:10 第1会場 [4F みらいホール]

司会：倉智 雅子 (国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科)

IL2 The power of neuroscience in improving dysphagia care across the life span

演者：Georgia Malandraki (PhD, CCC-SLP, BCS-S, ASHA Fellow)

(Associate Professor, Dept. of Speech, language, & Hearing Sciences & Weldon School of Biomedical Engineering (courtesy), Purdue University)

シンポジウム1 『どこまで分かった嚥下の中樞メカニズム』

2月24日(木) 10:10～11:40 第1会場 [4F みらいホール]

司会：杉山庸一郎（京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）

井上 誠（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）

S1-1 喉頭感覚と呼吸・嚥下協調制御機構

演者：布施 慎也（京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）

S1-2 灌流ラットモデルを用いた咽頭期嚥下関連ニューロン解析

演者：山本 陵太（九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科学教室）

S1-3 孤束核のグルタミン酸受容体は嚥下誘発に関与する

演者：辻村 恭憲（新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野／ジョンズホプキンス大学 喘息アレルギーセンター）

S1-4 ヒト頭蓋内脳波を用いた嚥下上位中枢の解明とブレイン・マシン・インターフェースへの応用

演者：平田 雅之（大阪大学大学院医学系研究科脳機能診断再建学）

シンポジウム2 『嚥下ダイナミクス解析の最前線』

2月25日(金) 10:10～11:40 第1会場 [4F みらいホール]

司会：二藤 隆春（埼玉医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科）

稲本 陽子（藤田医科大学保健衛生学部リハビリテーション学科）

S2-1 CT技術の進歩による嚥下動態解析のブレークスルー

演者：稲本 陽子（藤田医科大学保健衛生学部リハビリテーション学科）

S2-2 嚥下CT画像データを用いた嚥下機能検査のVR化

演者：上羽 瑠美（東京大学 摂食嚥下センター／耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

S2-3 数値流体力学シミュレーションを用いた嚥下運動の解析とその課題

演者：太田 淳（東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）

S2-4 多チャンネル同時解析高解像度マノメトリーによる食道入口部圧の解析とその意義－最新の知見を交えて－

演者：熊井 良彦（長崎大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

パネルディスカッション 『誤嚥防止術と嚥下改善手術の境界』

2月24日(木) 17:00～18:30 第1会場 [4F みらいホール]

司会：香取 幸夫 (東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室)

梅野 博仁 (久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)

PD-1 誤嚥防止術と嚥下改善手術の境界

演者：古川 竜也 (神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

PD-2 誤嚥防止術と嚥下改善手術の境界

演者：安達 一雄 (あだち耳鼻咽喉科)

PD-3 嚥下改善手術と誤嚥防止手術の境界

演者：丸尾 貴志 (名古屋大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科)

PD-4 神経筋疾患に対する手術

演者：平野 愛 (東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室)

共通講習

2月25日(金) 9:00～10:00 第1会場 [4F みらいホール]

司会：巨島 文子 (諏訪赤十字病院リハビリテーションセンター)

CL 現場実践に活かす「臨床倫理」の考え方

ー摂食嚥下障害をめぐる倫理的推論 (ethical reasoning) を中心にー

演者：板井孝彦 (宮崎大学医学部社会医学講座 生命・医療倫理学分野)

教育セミナー 1

2月24日(木) 9:00～10:00 第1会場 [4F みらいホール]

司会：兵頭 政光 (高知大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

ES1 嚥下機能評価ー嚥下内視鏡検査と嚥下造影検査での病態に基づいた治療方針の決定ー

演者：山野 貴史 (福岡歯科大学総合医学講座耳鼻咽喉科学分野)

教育セミナー 2

2月24日(木) 9:00～10:00 第2会場 [3F カンファレンスA]

司会：重松 孝 (浜松市リハビリテーション病院リハビリテーション科えんげセンター)

ES2 嚥下リハビリテーションのエッセンス

演者：兼岡 麻子 (東京大学医学部附属病院摂食嚥下センター)

教育セミナー 3

2月25日(金) 9:00～10:00 第2会場 [3F カンファレンスA]

司会：中島 純子 (東京歯科大学市川総合病院歯科口腔外科 (東京歯科大学オーラルメディスン・病院歯科学講座))

EL3 嚥下における口腔機能の評価と訓練

演者：大野 友久 (浜松市リハビリテーション病院 歯科部長)

教育セミナー 4

2月25日(金) 14:20～15:20 第1会場 [4F みらいホール]

司会：林 隆一 (国立がん研究センター東病院 副院長)

EL4 頭頸部癌と嚥下機能

演者：藤本 保志 (愛知医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

ランチョンセミナー 1 『味覚と栄養・嚥下と栄養』

2月24日(木) 12:00～13:00 第1会場 [4F みらいホール]

司会：中川 尚志 (九州大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科学教室)

LS1-1 味覚と栄養

演者：田中 真琴 (日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学)

LS1-2 摂食嚥下と低栄養、リハビリテーション栄養

演者：若林 秀隆 (東京女子医科大学病院リハビリテーション科)

ランチョンセミナー 2

2月24日(木) 12:00～13:00 第3会場 [3F カンファレンスB]

司会：猪原 秀典 (大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)

LS2 ポータブルストロボスコープの有用性

演者：平野 滋 (京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

ランチョンセミナー 3

2月25日(金) 12:00～13:00 第1会場 [4F みらいホール]

司会：片田 彰博 (旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)

LS3 干渉波刺激による嚥下訓練

演者：宮地 英彰 (はかたみち耳鼻咽喉科)

ランチョンセミナー 4

2月25日(金) 12:00～13:00 第2会場 [3F カンファレンスA]

司会：折館 伸彦 (横浜市立大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

LS4 私達はCOVID-19から何を学んだか？ 気道管理を含めて

演者：木村百合香 (東京都保健医療公社荏原病院耳鼻咽喉科)

ランチョンセミナー 5 『音声を犠牲にしない誤嚥防止手術の新戦略 - TED with TEP の実際』

2月25日(金) 12:00～13:00 第3会場 [3F カンファレンスB]

司会：丹生 健一 (神戸大学大学院医学研究科外科系講座耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野)

LS5-1 音声を犠牲にしない誤嚥防止手術の新戦略 - TED with TEP の実際

演者：安達 一雄 (あだち耳鼻咽喉科)

LS5-2 音声を犠牲にしない誤嚥防止手術の新戦略 - TED with TEP の実際

演者：佐藤 伸宏 (福岡山王病院 音声・嚥下センター)

ポスト kongress セミナー 『言語聴覚士による嚥下障害への介入』

2月26日(土) 9:30～11:55 第1会場 [4F みらいホール]

司会：深浦 順一 (国際医療福祉大学保健医療学専攻言語聴覚分野)

PCS1 喉頭摘出後のシャント発生の音声・呼吸・嗅覚のリハビリテーション

演者：山口 優実 (九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

PCS2 口腔嚥下圧の評価とリハビリテーション

演者：福岡 達之 (広島国際大学総合リハビリテーション学部 リハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻)

PCS3 認知症嚥下障害患者への対応

演者：清水 充子 (埼玉県総合リハビリテーションセンター 言語聴覚科)

ポスト kongress セミナーランチョンセミナー

『嚥下調整食の臨床的活用と2021改定のポイント』

2月26日(土) 12:00～13:00 第1会場 [4F みらいホール]

司会：山野 貴史 (福岡歯科大学総合医学講座耳鼻咽喉科学分野)

PLS 嚥下調整食の臨床的活用と2021改定のポイント

演者：藤谷 順子 (国立国際医療研究センター病院リハビリテーション科)

一般演題（口演）

第1群：リハビリテーションの工夫

2月24日（木） 10:10～11:46 第2会場 [3F カンファレンスA]

座長：野崎 園子（わかかさ竜間リハビリテーション病院リハビリテーション科）
清水 充子（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

- O-1-1 複数の疾患を有し、時間経過と共に嚥下障害が顕在化してきた一例
飛田 靖人（総合リハビリテーションセンター・みどり病院 リハビリテーション部
言語聴覚療法部門）
- O-1-2 口腔咽頭内の衛生状態改善後に喉頭蓋の反転不全が改善した一例
鈴木 拓（新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部）
- O-1-3 当院ICUで施行した気管切開症例における摂食・嚥下機能の検討
椋代 茂之（京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）
- O-1-4 嚥下方法が喉頭挙上距離・ピーク速度に及ぼす効果
大森 史隆（福岡歯科大学医科歯科総合病院 耳鼻咽喉科）
- O-1-5 喉頭裂を伴う小児嚥下障害に対し干渉波電気刺激による嚥下リハビリテーション治療が奏効した1例
金子 真美（京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）
- O-1-6 開業耳鼻咽喉科医院での直接訓練と干渉波刺激装置を併用した嚥下訓練効果の検討
北村 匠（はかたみち耳鼻咽喉科）
- O-1-7 干渉波頸部刺激による嚥下障害症例への即時的あるいは短期的効果についての検討
鈴木 智陽（福岡山王病院 耳鼻咽喉科 音声・嚥下センター）
- O-1-8 嚥下時に食道内に陰圧を形成する嚥下法-バキューム嚥下-の健常者での再現
國枝顕二郎（岐阜大学 大学院医学系研究科 脳神経内科学分野／
浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション科）

第2群：嚥下機能改善手術

2月24日（木） 9:00～10:00 第3会場 [3F カンファレンスB]

座長：原 浩貴（川崎医科大学附属病院耳鼻咽喉科）

- O-2-1 Wallenberg 症候群に対して嚥下改善手術を行い、リハビリテーション転院後に嚥下機能の改善を認めた1例
入谷 啓介（神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科／
神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部／
神戸大学医学部附属病院 看護部／順心リハビリテーション病院）

- O-2-2 Walenberg症候群による高度嚥下障害に対してHypopharyngeal pharyngoplastyを施行した1例
黒岩 大海（久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学口座）
- O-2-3 嚥下機能改善手術を2回施行した一例
我妻 將喜（聖隷佐倉市民病院 耳鼻咽喉科／聖隷佐倉市民病院 摂食嚥下センター）
- O-2-4 嚥下改善手術を行った腫瘍随伴性皮膚筋炎症例
石永 一（三重大学大学院 医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
- O-2-5 手術治療により嚥下障害の改善が得られた咽頭食道憩室の3例
葛目 雅弓（高知大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第3群：神経筋疾患

2月24日（木） 10:00～11:00 第3会場 [3F カンファレンスB]

座長：渡辺 宏久（藤田医科大学脳神経内科学）

- O-3-1 帯状疱疹性多発脳神経麻痺を契機に眼咽頭型筋ジストロフィー（OPMD）と診断された65歳女性
川畑満里奈（東京慈恵会医科大学附属柏病院）
- O-3-2 軽度の嚥下障害を有する重症筋無力症の診断に嚥下圧評価が有用だった一例
國枝顕二郎（岐阜大学 大学院医学系研究科 脳神経内科学分野／
浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション科）
- O-3-3 アイスパック試験と嚥下内視鏡検査を同時に施行し重症筋無力症と診断した1例
山内 智彦（新小山市民病院 耳鼻咽喉科）
- O-3-4 パーキンソン病の誤嚥性肺炎発症予測における、嚥下障害スクリーニング検査の有用性についての検討
荻野 智雄（国立病院機構 宇多野病院 リハビリテーション科）
- O-3-5 体重減少により緊急入院となった特発性輪状咽頭筋弛緩不全の一例
山本 圭介（国家公務員共済組合連合会 大手前病院 耳鼻咽喉科）

第4群：高齢者

2月24日（木） 11:00～11:48 第3会場 [3F カンファレンスB]

座長：大森 孝一（京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- O-4-1 在宅老衰例に対する耳鼻科開業医の対応
西山耕一郎（西山耳鼻咽喉科医院／横浜嚥下研究会）
- O-4-2 強化型在宅支援診療所におけるアルツハイマー型認知症患者の肺炎発症予測因子の検討
木村 翔一（医療法人すずらん会たろうクリニック／福岡大学医学部耳鼻咽喉科学教室）

O-4-3 地域在住高齢者における前舌保持嚥下訓練の効果

平田 文 (国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科)

O-4-4 誤嚥性肺炎で看取りを宣告された高齢認知症患者に行った薬物療法と摂食嚥下リハビリテーション

芳村 直美 (稲城台病院 食支援センター)

第5群：脳血管

2月24日(木) 16:00～17:00 第2会場 [3F カンファレンスA]

座長：谷口 洋 (東京慈恵会医科大学附属柏病院脳神経内科)

O-5-1 左視床出血を呈し、リハ病院で11kgの体重減少を来して転院してきた嚥下障害の一例

前田 広士 (稲城台病院/聖隷横浜病院/横浜嚥下研究会)

O-5-2 被殻出血に伴う嚥下障害に対し嚥下リハビリテーション治療を行った先天性無舌症の一例

鈴木 恵理 (三重県立総合医療センター)

O-5-3 脳腫瘍摘出術後に喉頭浮腫を合併した重度嚥下障害2症例に実施した嚥下リハビリテーションの経過

坪川 操 (福井大学 医学部附属病院 リハビリテーション部)

O-5-4 患者個々の障害に応じたユニークな嚥下法習得によりスムーズな嚥下が可能となったWallenberg症候群の3例

高田 俊之 (兵庫県立リハビリテーション中央病院 内科/
兵庫県立リハビリテーション中央病院 リハビリテーション科)

O-5-5 胃瘻造設後の重度嚥下障害例に対する在宅での経口摂取への対応

小田 海 (新戸塚病院リハビリテーション科/横浜嚥下研究会)

第6群：頭頸部癌1

2月24日(木) 17:00～17:48 第2会場 [3F カンファレンスA]

座長：朝蔭 孝宏 (東京医科歯科大学頭頸部外科)

O-6-1 口腔癌再建手術における言語聴覚士の介入の検討

川越 直美 (九州医療センター 耳鼻咽喉科)

O-6-2 舌全摘術後の重度嚥下障害に対し嚥下訓練を実施し経口摂取が可能となった一例

畠山 恵 (国際医療福祉大学三田病院 リハビリテーション室)

O-6-3 術前より嚥下機能が低下していた口腔癌患者に対し術後完全側臥位法により経口摂取が可能となった一例

三島 章裕 (北九州市立医療センター リハビリテーション技術課)

- O-6-4 術前嚥下造影検査が治療戦略に役立った舌半側切除、前腕皮弁再建症例について
伏見 千宙（国際医療福祉大学三田病院 頭頸部腫瘍センター）

第7群：頭頸部癌2

2月24日(木) 17:48～18:36 第2会場 [3F カンファレンスA]

座長：佐藤雄一郎（日本歯科大学新潟生命歯学部耳鼻咽喉科学）

- O-7-1 食道癌術後再建術（胸壁前経路）後に嚥下障害が遷延した例
廣瀬 裕介（横浜なみきリハビリテーション病院 リハビリテーション科／横浜嚥下研究会）
- O-7-2 胸部食道癌術後の重度嚥下障害例に関する検討
安田 友世（京都府立医科大学附属病院看護部）
- O-7-3 上咽頭癌放射線療法後の嚥下障害に対し喉頭挙上術が有効だった一例
重山 真由（名古屋大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科）
- O-7-4 下咽頭喉頭垂直部分切除術後に頸部壊死性筋膜炎を発症し、肋軟骨を用いた嚥下機能改善術を施行した1例
岩永 健（京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第8群：嚥下基礎

2月24日(木) 16:00～17:12 第3会場 [3F カンファレンスB]

座長：上羽 瑠美（東京大学医学部附属病院摂食嚥下センター）

堀口 利之（北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科）

- O-8-1 320列CTを用いた嚥下時の頸部回旋と食塊の粘度の効果
河内 和誉（愛媛大学医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- O-8-2 非侵襲的喉頭運動検知システムを用いた嚥下時の喉頭運動評価の試み
中尾 雄太（公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 リハビリテーション部）
- O-8-3 嚥下中の筋活動と器官の運動の統合的関係を解明するための筋駆動型コンピュータシミュレーションの開発
道脇 幸博（武蔵野赤十字病院）
- O-8-4 頸部装着型機器を用いた食事中の摂食・嚥下動態のモニタリングと数値化
下柿元智也（PLIMES株式会社）
- O-8-5 四次元画像再構成法により診断可能であった嚥下時頸部痛の4症例
首藤 愛奈（東京大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- O-8-6 ヒト新生児喉頭のspace（間隙）の分布とその成長・発達
佐藤 公則（久留米大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

第9群：チーム医療

2月24日(木) 17:12～18:36 第3会場 [3F カンファレンスB]

座長：津田 豪太 (聖隷佐倉市民病院耳鼻咽喉科)

千年 俊一 (久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)

- O-9-1 神戸大学病院における咀嚼・嚥下スクリーニングの試験的導入の取り組み
上岡 美和 (神戸大学医学部附属病院 看護部)
- O-9-2 スピーチ・セラピストの専門性と技能を活用した嚥下関連機能評価
荏安 誠 (ヒト・コミュニケーション科学ラボ/潤和会記念病院)
- O-9-3 地域の在宅多職種連携が有効であった気管切開症例
西山耕一郎 (西山耳鼻咽喉科医院)
- O-9-4 当院における嚥下チームの現状
足立 有希 (JCHO京都鞍馬口医療センター 耳鼻咽喉科)
- O-9-5 当院における摂食嚥下センターの立ち上げ
川上 理 (金沢医科大学 摂食嚥下センター)
- O-9-6 心血管疾患術後の嚥下障害改善予測因子の検討ー急性期病院における摂食嚥下サポートチームの活動経験からー
佐藤 要 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 耳鼻咽喉科/
横浜市立大学附属市民総合医療センター 摂食嚥下サポートチーム)
- O-9-7 当院における認知症合併症例に対する摂食嚥下療法の現状
那須 隆 (山形市立病院済生館 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

第10群：誤嚥防止術1

2月25日(金) 10:10～10:58 第2会場 [3F カンファレンスA]

座長：田山 二郎 (国立国際医療研究センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

- O-10-1 臨床倫理カンファレンスを行った誤嚥防止術の1症例ー医学的事項の重要性ー
鮫島 靖浩 (熊本機能病院 耳鼻咽喉科)
- O-10-2 筋萎縮性側索硬化症に対する誤嚥防止手術の安全性と有効性
横井紗矢香 (名古屋大学耳鼻咽喉科)
- O-10-3 筋萎縮性側索硬化症に対して行った誤嚥防止手術とその工夫
鈴木 智 (鎌ヶ谷総合病院 頭頸部外科)
- O-10-4 当科における誤嚥防止手術の統計
小山 美咲 (東京大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第11群：誤嚥防止術2

2月25日(金) 10:58～11:46 第2会場 [3F カンファレンスA]

座長：平林 秀樹 (獨協医科大学耳鼻咽喉科)

O-11-1 誤嚥防止手術後の嚥下機能に関する検討

岡田 峻史 (佐野厚生総合病院 耳鼻咽喉科)

O-11-2 音声機能を温存した誤嚥防止手術 (TED with TEP) の一例

喜瀬 乗基 (琉球大学大学院 医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座)

O-11-3 誤嚥防止目的の喉頭全摘術後にシャント発声が可能となった1例

西村 文吾 (茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター)

O-11-4 喉頭気管分離術後のボイスプロステーシス (Provox) 留置により発声機能が回復した一症例

関根 達朗 (埼玉医科大学病院 耳鼻咽喉科)

第12群：頭頸部癌3

2月25日(金) 9:00～10:00 第3会場 [3F カンファレンスB]

座長：松浦 一登 (国立がん研究センター東病院頭頸部外科)

O-12-1 経口的手術後の嚥下障害の術前予測因子の検討

藤原 和典 (鳥取大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科)

O-12-2 内視鏡下経口咽喉頭手術の術後に嚥下障害をきたした4例の検証

副島駿太郎 (長崎大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

O-12-3 呼吸抵抗負荷トレーニングの実施と術後摂食訓練中断との関係：経口的咽喉頭部分切除術 (TOVS) での検討

谷合 信一 (防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座/
聖隷クリストファー大学大学院リハビリテーション科学研究科)

O-12-4 早期頭頸部がん患者における口腔機能およびQOLの変化についての検討

伊原 良明 (昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座口腔リハビリテーション医学部門)

O-12-5 後期高齢者における舌切除再建術前後の舌骨移動距離の変化

川村なごみ (国際医療福祉大学三田病院 リハビリテーション室)

第13群：嚥下機能評価

2月25日(金) 10:00～10:36 第3会場 [3F カンファレンスB]

座長：鈴木 幹男 (琉球大学医学部耳鼻咽喉科)

O-13-1 演題取下

O-13-2 咽頭期嚥下障害の病態・重症度診断を目的としたHigh-resolution manometryの新たな分類法の開発と有効性

田中加緒里（愛媛大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O-13-3 認知機能低下が摂食嚥下機能に及ぼす影響について—嚥下内視鏡検査（VE）による検討—

宮本 伽菜（公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 リハビリテーション部）

O-13-4 嚥下障害患者の再経口摂取における兵頭スコアとKTバランスチャートの予測妥当性比較

大坪 尚典（金沢市立病院リハビリテーション室／金沢大学大学院医薬保健学総合研究科）

第14群：嚥下内視鏡検査

2月25日（金） 10:48～11:48 第3会場 [3F カンファレンスB]

座長：唐帆 健浩（じんだい耳鼻咽喉科／杏林大学摂食嚥下センター）

O-14-1 嚥下内視鏡検査時の内視鏡操作技術が嚥下評価に及ぼす影響：経験の異なる検査者が実施した20例の分析より

今泉 光雅（福島県立医科大学 医学部 耳鼻咽喉科）

O-14-2 水分の喉頭侵入・誤嚥が経口摂取に及ぼす影響について—嚥下内視鏡検査による評価—

土師 知行（倉敷中央病院 顧問）

O-14-3 当科で行っている嚥下内視鏡検査

津田 豪太（聖隷佐倉市民病院 耳鼻咽喉科）

O-14-4 市中急性期病院における内視鏡下嚥下機能検査施行例の検討

森 敏裕（高松赤十字病院）

O-14-5 嚥下内視鏡検査時の随意咳、指示理解、意識と急性期転帰時の経口摂取自立との関連：兵頭スコアとの同時検討

大嵯美菜子（津島市民病院 リハビリテーション室）

第15群：嚥下手術

2月25日（金） 14:20～15:20 第2会場 [3F カンファレンスA]

座長：荒木 幸仁（防衛医科大学校耳鼻咽喉科学講座）

O-15-1 局所麻酔下舌骨下筋群切断術が嚥下改善に貢献した2症例

小澤 聡美（京都府立医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科）

O-15-2 甲状軟骨浸潤をきたした再発甲状腺癌に対し予防的嚥下改善手術を併施した一例

橋本 慶子（京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O-15-3 誤嚥防止術を回避し、発声機能を温存できている脳性麻痺児・者の3例

三枝 英人（東京女子医科大学 附属八千代医療センター 耳鼻咽喉科・小児耳鼻咽喉科）

O-15-4 経皮的気管切開術後の気管カニューレ留置症例に対する声門閉鎖術

鹿野 真人 (大原総合病院 耳鼻咽喉科)

O-15-5 訪問スタッフと連携したオンライン診療で誤嚥防止術を導入し、術後も良好な連携サポートを継続できた2症例

野崎 園子 (わかくさ竜間リハビリテーション病院)

第16群：喉頭機能・他

2月25日(金) 14:20～15:20 第3会場 [3F カンファレンスB]

座長：熊井 良彦 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野)

O-16-1 脳腫瘍術後の周術期における摂食嚥下障害の検討

中田菜穂子 (京都府立医科大学附属病院 看護部)

O-16-2 当施設における肺移植術前の患者背景および嚥下・喉頭機能についての検討

佐藤 拓 (東京大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

O-16-3 小学校教員に対する学校給食における窒息リスクに関するアンケート調査

平田 文 (国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科)

O-16-4 当施設で治療を行なったCOVID-19患者の嚥下障害に関する検討

秋岡 宏志 (奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

O-16-5 嚥下機能を考慮した花粉症に対する抗ヒスタミン薬投与経路についての検討

澤津橋基広 (福岡山王病院 耳鼻咽喉科)

一般演題（ポスター）

第1群：腫瘍性疾患1

2月24日（木） 16:00～16:28 ポスター会場 [3F カンファレンスC]

座長：中島 寅彦（九州医療センター耳鼻咽喉科）

P-1-1 喉頭蓋切除術後に代償的嚥下方法を獲得し全量経口摂取へ移行できた1症例

大内 健史（総合南東北病院）

P-1-2 口腔癌術後の嚥下障害に関する検討

田浦 政彦（福岡大学 医学部 耳鼻咽喉科）

P-1-3 頭頸部癌放射線治療後の頸部食道狭窄に対してバルーン拡張法が有効であった1例

和田佳央理（福岡歯科大学医科歯科総合病院 耳鼻咽喉科）

P-1-4 頭頸部癌化学放射線療法中に生じた誤嚥性肺炎症例の背景因子の検討

大野 純希（長崎大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第2群：腫瘍性疾患2

2月24日（木） 16:28～16:56 ポスター会場 [3F カンファレンスC]

座長：別府 武（埼玉県立がんセンター頭頸部外科）

P-2-1 咽頭癌・喉頭癌放射線治療患者におけるQOL、口腔・嚥下機能および栄養状態の経時的変化

田下 雄一（昭和大学 歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔リハビリテーション医学部門／昭和大学 頭頸部腫瘍センター）

P-2-2 両側声帯正中固定をきたした甲状腺がん術後の嚥下障害例

山崎 春菜（金沢大学附属病院 リハビリテーション部）

P-2-3 食道癌手術における嚥下機能の経時的変化と経口摂取開始時期に関する検討

新田 京子（山梨大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学）

P-2-4 頭頸部癌化学放射線療法中の嚥下性肺炎のリスクファクターについて

立山 香織（大分大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第3群：神経筋疾患

2月24日（木） 16:56～17:31 ポスター会場 [3F カンファレンスC]

座長：和座 雅浩（各務原リハビリテーション病院副院長・神経内科部長）

P-3-1 疾患重症度が同レベルと診断されたALS患者3例の摂食機能

今西 祐子（地方独立行政法人りんくう総合医療センター リハビリテーション科）

- P-3-2 嚥下障害を呈した水痘帯状疱疹ウイルスによる舌咽・迷走神経麻痺8例の臨床的検討
小栗 恵介（愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院／
名古屋市立大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- P-3-3 パーキンソン病患者における嚥下機能障害の機序を嚥下造影検査により検討する
富田 聡（国立病院機構 宇多野病院 脳神経内科、臨床研究部）
- P-3-4 重度球麻痺を有する Wallenberg 症候群患者に長期の多面的アプローチが奏功した1症例
重松 孝（浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション科）
- P-3-5 脳血管障害・神経筋疾患症例における耳内嚥下音の検討
山口 優実（九州大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第4群：症例

2月24日(木) 17:31～18:06 ポスター会場 [3F カンファレンスC]

座長：鮫島 靖浩（医療法人寿量会熊本機能病院耳鼻咽喉科）

- P-4-1 食道胃管挿入術を誤嚥防止術と同時に行った多系統萎縮症の1例
平 憲吉郎（鳥取大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- P-4-2 Forestier病に対する頸椎術後嚥下障害が遷延し、嚥下機能改善術を行い全栄養経口摂取可能となった一例
犬飼 大輔（愛知医科大学 医学部 耳鼻咽喉科）
- P-4-3 嚥下障害で判明した義歯誤飲
福家 智仁（伊勢赤十字病院 頭頸部・耳鼻咽喉科）
- P-4-4 小児巨大悪性神経鞘腫に術後下位脳神経麻痺を呈した一例
高橋 美貴（神戸大学医学部附属病院 医療技術部）
- P-4-5 メトロニダゾールによる薬剤性嚥下障害を疑われた一例
木村麻奈美（金沢大学附属病院 リハビリテーション部）

第5群：評価

2月24日(木) 16:00～16:42 ポスター会場 [3F カンファレンスC]

座長：森 敏裕（高松赤十字病院耳鼻いんこう科）

- P-5-1 摂食・嚥下分野における新しい簡易とろみ測定器の開発
勢井 洋史（愛媛大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科）
- P-5-2 単純X線撮影装置と造影剤含有蒸しパンを用いた食品窒息リスク評価
小西 正訓（中村記念病院 耳鼻咽喉科）
- P-5-3 医工連携による摂食嚥下障害の評価・治療機器の開発
岡本 圭史（浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション部 言語聴覚士）

P-5-4 急性期患者における各種低栄養評価ツール結果の比較
坂田理恵子 (JCHO 京都鞍馬口医療センター リハビリテーション科)

P-5-5 頸部装着型デバイスを活用した嚥下時の定量的な頸部角度分析の試み
倉本 尚美 (茨城県立医療大学 保健医療学部 人間科学センター/
筑波大学 サイバニクス研究センター)

P-5-6 咽頭・喉頭の味刺激による嚥下促進効果の比較検討
任 智美 (兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第6群：チーム医療

2月24日(木) 16:42～17:24 ポスター会場 [3F カンファレンスC]

座長：國枝頭二郎 (岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野)

P-6-1 摂食嚥下支援加算の算定がきっかけとなったチームアプローチの変化～長期経管栄養患者への介入を通じて～
松永 哲人 (済生会守山市民病院 看護部)

P-6-2 当院における嚥下サポートチームの取り組みと今後の課題について
渡邊 和美 (山形市立病院済生館)

P-6-3 高知医療センター摂食嚥下チームにおける嚥下障害 Covid-19 関連症例に対する取り組み
土井 彰 (高知医療センター 耳鼻咽喉科)

P-6-4 当院にて人工呼吸器管理を行った重症 COVID-19 患者における離脱後摂食嚥下機能に関する臨床的検討
浅山 理恵 (愛媛大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)

P-6-5 当院における緊急入院患者への嚥下機能評価体制
河村 迅 (広島市立安佐市民病院 リハビリテーション科)

P-6-6 急性期病院におけるパン窒息予防の取り組み
丸山 紫乃 (諏訪赤十字病院 リハビリテーション科)

第7群：口腔機能・他

2月24日(木) 17:24～17:59 ポスター会場 [3F カンファレンスC]

座長：益田 慎 (県立広島病院小児感覚器科)

P-7-1 頸椎前方固定術後に嚥下困難感を訴えた3例に対する言語聴覚士の関わり -PVSTの腫脹に着目して-
海東 健太 (順天堂大学医学部附属静岡病院 リハビリテーション科)

P-7-2 うっ血性心不全患者に対する誤嚥予防対策の必要性
仙田 直之 (総合病院松江生協病院 耳鼻咽喉科)

- P-7-3 外耳道へのカプサイシン軟膏刺激を行った超高齢嚥下障害患者の検討
近藤 英司（徳島大学 医学部 耳鼻咽喉科）
- P-7-4 口腔乾燥がもたらす摂食嚥下運動への影響
落合 勇人（新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野）
- P-7-5 口腔内乾燥や口腔内汚染を呈する患者の咽頭観察：嚥下内視鏡所見での検討
稲葉 沙枝（国家公務員共済組合連合会 大手前病院 リハビリテーション科）